



今週の  
倫理

12/21(土) まいど! 倫理号です。この冬、冬の寒波とよまは、未だ未だ冬は  
おどろきな「ジャン、徐々にはみんなが冬に「ジャン」に入ってきたよは  
社会生活が「スムーズ」になるでしょう。

2013. 12. 21~12. 27

未だ形から行こうと一礼する。その内心から  
出来るようになってくる。以外には本来的なのが家庭内です。  
皆さんいかがですか (礼)

852号

幸せなアホ鳥

全国の単位倫理法人会では、毎年、「倫理  
経営講演会」を開催しています。次に紹介す  
るのは、二年前の講演会での出来事です。  
その日は、埼玉県で農業資材を農業従事者  
に販売する会社を営む小池博社長が事業体  
験報告を行ないました。二代目の社長として  
父親から学んだこと、現在、実践しているこ  
となどを発表し、最後に、新しい事業につい  
て触れました。

農家が生産した農産物を販売する店舗「と  
んとん市場」をスタートさせ、当初は賑わっ  
ていたものの、「次第にお客様が少なくなり  
苦戦している」と胸の内を吐露して、体験報  
告を終了したのです。

演壇から戻った小池社長に、講演会の講師  
が、「新しい商売に苦戦しているということ  
ですが、どのような実践を行なっています  
か」と質問をしました。社長は咄嗟の間に、  
すぐには答えられませんでした。

講師は続けて「小池社長、あなたは講演会  
の会場の入口で一礼して入ってきましたね。  
それはどうしてですか」と尋ねました。社長  
は「倫理法人会の行事、特にモーニングセミ  
ナーの会場に入る時は、一礼して入るよう  
に決まっていますから」と答えました。

すると講師は、「一礼や返事などは、会  
の行事の中だけですではありませんよ。日  
常、職場や家庭で行なえるように、習慣づけ  
るためにしているのです。職場でも、『とん  
とん市場』の入口でも一礼して、  
今日一日



# 今日一日の働き場に 感謝と礼を尽くす

絵・今谷 鉄柱

倫理法人会で行なっている起居動作は、日  
常、職場や家庭で応用することも踏まえてい  
ます。そのことを念頭におき、着実に実行し  
てまいりましょう。

『清き耳』より

よろしくお願ひします。地域の方々に喜ばれ  
る一日となりますように」と心を込めて入る  
のです。帰る時には「今日一日ありがとうございました」と告げた  
のです。  
小池社長は早速、その実践に取り組みまし  
た。毎日実行するうちに、「店は敷地がある  
から成り立つのであり、その敷地に礼を尽く  
すことが店を生かすことになる」ということ  
が徐々にわかるようになってきました。  
実践して半年後、「とんとん市場」の客数  
が増加し、農家や加工品生産者の出店も多  
くなりました。「物はこれを生かす人に集まる」  
という学びを実感した小池社長です。  
倫理運動の創始者・丸山敏雄は、自著の中  
にこう記しています。  
「こ」が工場の門である。これが会社の玄関  
である。「こ」が私の今日一日の命のはたらき  
場所である(中略)。今日一日の私の個性の  
「こ」とくを、人類の幸福のため世界文化の  
ため有らんかぎり燃やし立てるのはその  
職場のほかにないと思つと、おのずからえり  
を正す気持ちになる。ポウシをとって、進み  
勇んで、さっと入って行く。私の職場、今日  
の職場、いのちの職場、魂の殿堂。